

中東非核地帯の設立の必要性を強調

BRICS が共同声明

イラン・イスラム共和国に対する軍事攻撃を受けた中東における安全保障情勢の激化に関する BRICS 共同声明

ブラジル大統領府プレスリリース 2025 年 6 月 24 日

<https://www.gov.br/mre/en/contact-us/press-area/press-releases/brics-joint-statement-on-the-escalation-of-the-security-situation-in-the-middle-east-following-the-military-strikes-on-the-territory-of-iran>

2025 年 6 月 13 日以降のイラン・イスラム共和国に対する軍事攻撃は、国際法および国際連合憲章の違反であり、その後の中東における安全保障情勢の 에스カレートに重大な懸念を表明する。

国際平和と安全保障、そして世界経済にとって予測不可能な結果をもたらす緊張の高まりに直面し、我々は暴力の連鎖を断ち切り、平和を回復する緊急の必要性を強調する。すべての当事者に対し、状況を緩和し、平和的手段により意見の相違を解決することを視野に入れ、対話と外交の既存のチャンネルを通じて関与するよう求める。

国際法や国際原子力機関（IAEA）の関連決議に違反して行われる平和的原子力施設への攻撃に深刻な懸念を表明する。核の保障措置、安全性、およびセキュリティは、武力紛争時を含め、人々と環境を危害から守るために常に維持されなければならない。この文脈において、我々は、地域の課題に対処することを目的とした外交イニシアティブを支持することを改めて表明する。

市民の生命は守られなければならない、国際人道法を完全に遵守した上で、民間インフラは保護されなければならない。犠牲者の家族に心からの哀悼の意を表し、被害を受けた民間人との連帯を表明する。

国連憲章に明記された原則に基づき、BRICS は引き続き、国際的な平和と安全を促進し、地域の長期的安定に向けた唯一の持続可能な道として外交と平和的対話を促進することにコミットする。この観点から、我々はまた、関連する国際決議に沿い、中東に核兵器やその他の大量破壊兵器のない地帯を確立する必要性を再確認する。

我々は、国際社会に対し、対話プロセスを支援・促進し、国際法を守り、全人類の利益のために紛争の平和的解決に建設的に貢献することを求める。

BRICS 諸国は引き続き問題を把握する。

【翻訳チェック 田中靖宏】